



ご参考

2010年5月13日

富士重工業 人とくるまのテクノロジー展 2010 出展概要

富士重工業は、5月19日から横浜で開催される「人とくるまのテクノロジー展 2010」に、ステレオカメラを用いた先進運転支援システム「EyeSight (アイサイト)」に、自動ブレーキによって車両を停止させる制御などの最新技術を加えた「新型 EyeSight (アイサイト)」や、電気自動車「スバル プラグイン ステラ」を出展します。

【主な出展について】

1. 新型 EyeSight

新型 EyeSight は、自動ブレーキによって車両を減速・停止させる「プリクラッシュブレーキ」で、前方衝突の回避または衝突被害の軽減を図るとともに、通常の追従走行に加えて先行車が停止した場合も、追従して停止制御する「全車速追従機能付クルーズコントロール」の追従性能を強化することによって、従来型 EyeSight に比べて運転支援範囲を大幅に拡大させ、渋滞時などの運転負荷を軽減することで快適なドライブの実現に寄与するものです。

スバルブースでは、5月18日に発売する EyeSight を搭載したレガシィを展示します。

2. 電気自動車「スバル プラグイン ステラ」

軽乗用車ステラをベースに開発した電気自動車で 2009 年 6 月から販売を開始しています。

小型軽量なボディに電動パワーユニットを納め、シティ通勤用として必要充分な量の高性能リチウムイオン電池を搭載し、一回のフル充電で 90km の航続距離を達成しています。

社団法人自動車技術会が主催するエコカー試乗体験コーナーに、同車両を提供します。

また、スバルブースでは世界中から高い評価をいただいているスバル車の優れた衝突安全性能について、その歴史や取組みをパネルなどで紹介します。